



～地域とともにある学校をめざして～

鯀コミ

R4 CS通信No.17 R5.2.10



(コミュニティ・スクール通信) 文責 社会教育推進 DC 藤田昭彦

校内カルタ大会(西海小学校)・新入生一日入学(鯀ヶ沢中学校)・租税教室(舞戸小学校)

12月13日(火)西海小学校で、校内カルタ大会がありました。鯀ヶ沢町のカルタは、「夕映えの天童山の坂道を一気に登りしは十六の秋」のように、未来に残したい宝物を地区ごとに作成したもので、町の歴史と文化を勉強できるものです。

種目は、予選会を勝ち抜いた学級代表対戦と全体対戦で、地域の方が審判としてお手伝いしていました。また、カルタを同時にとった場合は、じゃんけんで公平に勝負を決めていました。

カルタ取りの速い子は、短歌の上の句を読むと下の句が頭に思い浮かび、取るスピードが速いと感じました。

子どもたちは、「本番で負けたので、来年は勝ちたい。」「来年は、代表戦に出たい。」「6年生に初めて勝ってうれしかった。」と話していました。

校長先生からは、「代表戦は、緊張感を感じた。」「全員対戦は、盛り上がりがすばらしく、活気と熱気を感じた。」とお褒めの言葉がありました。



1月24日(火)鯀ヶ沢中学校で、新入生一日入学がありました。この日は、3年生が引退し、代を受け継いだ2年生が中心となる新しい生徒会執行部の初仕事で、説明や案内をがんばりました。

はじめに、体育館で、学校生活や委員会活動、部活動について説明がありました。

次に、体験活動があり、校歌合唱と質問コーナーを体験しました。校歌合唱では、歌う時のポイントとして、先輩からのアドバイスを入れています。質問コーナーでは、「学力テストはどんな対

策をしているの?」「勉強と部活を両立させるには?」などの質問があり、2年生の先輩たちは、わかりやすく、楽しく答えていました。

最後に、舞戸小と西海小の児童代表から「中学校生活の不安が安心となり、楽しく生活できそうです。」「中学校に行くのが楽しみになりました。」と感想発表がありました。



2月7日(火)舞戸小学校5年生で、青森県租税教育推進協議会主催の租税教室がありました。

この日は、鯀ヶ沢町役場の飛嶋さんと長谷川さんが講師を務め、税金クイズで興味・関心を持たせながら学習を進めていました。

学習の中で、小学校の校舎や机・いす・教科書にも税金が使われていて、1人当たり1か月約7万円の税金が使われていることを知ると、みんなが驚きの声を上げていました。

最後に、1億円の税金があったら何に使うかということを考えたり、サンプルの1億円の束を持ってみたりして、その重さを実感していました。

